

◎ 指示があるまで開かないこと。

(令和8年2月13日 10時40分～12時00分)

注 意 事 項

1. 試験問題の数は55問で解答時間は正味1時間20分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) (例1)、(例2)及び(例3)の問題では1から4までの4つの選択肢、もしくは1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)、(例2)では1つ、(例3)では2つ選び答案用紙に記入すること。

なお、(例1)、(例2)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。(例3)の質問には、1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

(例1)

101 保健師助産師看護師法で保健師を定義しているのはどれか。

1. 第1条
2. 第2条
3. 第3条
4. 第4条

正解は「2」であるから答案用紙の②をマークすればよい。

<p>答案用紙①の場合、</p> <p>101 ① ② ③ ④</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>101 ① ● ③ ④</p>	<p>答案用紙②の場合、</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center;">101</td> <td style="text-align: center;">101</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">①</td> <td style="text-align: center;">①</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">②</td> <td style="text-align: center;">●</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">③</td> <td style="text-align: center;">③</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">④</td> <td style="text-align: center;">④</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">→</p>	101	101	①	①	②	●	③	③	④	④
101	101										
①	①										
②	●										
③	③										
④	④										

(例 2)

102 保健師助産師看護師法が制定された年はどれか。

1. 明治 32 年(1899 年)
2. 大正 4 年(1915 年)
3. 昭和 23 年(1948 年)
4. 昭和 43 年(1968 年)
5. 平成 13 年(2001 年)

正解は「3」であるから答案用紙の③をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

102	①	②	③	④	⑤
			↓		
102	①	②	●	④	⑤

答案用紙②の場合、

102	102
①	①
②	②
③	→ ●
④	④
⑤	⑤

(例 3)

103 保健師籍に登録されるのはどれか。2つ選べ。

1. 生年月日
2. 受験年月日
3. 卒業年月日
4. 就業年月日
5. 登録年月日

正解は「1」と「5」であるから答案用紙の①と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

103	①	②	③	④	⑤
			↓		
103	●	②	③	④	●

答案用紙②の場合、

103	103
①	●
②	②
③	→ ③
④	④
⑤	●

(2) 計算問題については、に囲まれた丸数字に入る適切な数値をそれぞれ1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例4)の質問には丸数字1つにつき2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例4)

104 50床の病棟で入院患者は45人である。

この病棟の病床利用率を求めよ。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第1位を四捨五入すること。

解答：①②%

- | | |
|---|---|
| ① | ② |
| 0 | 0 |
| 1 | 1 |
| 2 | 2 |
| 3 | 3 |
| 4 | 4 |
| 5 | 5 |
| 6 | 6 |
| 7 | 7 |
| 8 | 8 |
| 9 | 9 |

正解は「90」であるから①は答案用紙の(9)を②は(0)をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

①	(0)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(●)
104	(●)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)

答案用紙②の場合、

	104
①	②
(0)	(●)
(1)	(1)
(2)	(2)
(3)	(3)
(4)	(4)
(5)	(5)
(6)	(6)
(7)	(7)
(8)	(8)
(●)	(9)

1 保健師の歴史に関する事項とその目的の組合せで正しいのはどれか。

1. 開拓保健婦制度 ————— 入植者の健康管理
2. 保健婦駐在制度 ————— 健兵健民政策
3. 保健婦規則の制定 ————— 成人病の予防
4. 国民健康保険保健婦の市町村移管 ————— 伝染病の予防

2 世界保健機関〈WHO〉が、世界的な感染拡大によって「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態〈PHEIC〉」を宣言した感染症はどれか。

1. 結核
2. マラリア
3. ヒト免疫不全ウイルス〈HIV〉感染症
4. 新型コロナウイルス感染症〈COVID-19〉

3 予防的保健行動に分類される保健行動はどれか。

1. 市で行う肺がん検診を年に1回受診する。
2. 処方された降圧薬を毎朝忘れずに服用する。
3. 健康に生活するために毎日バランスの良い食事をとる。
4. ストレスを発散するために仕事帰りにジムで運動する。

4 Aさん(38歳、初産婦、会社員)は夫と2人暮らしで産前休業中である。「最近、隣町から引っ越してきた」と母子健康手帳を持って市の保健センターに来所した。保健師が面接したところ、Aさんは妊娠9か月で、妊婦健康診査の結果から妊娠経過は順調である。出産する予定の病院に変更はなく、出産後は1年間の育児休業を取得し、復職を希望していることがわかった。

このとき、保健師がAさんに確認する内容で優先度が高いのはどれか。

1. 両親学級の受講状況
2. 勤務先までの所要時間
3. 出産後の支援者の有無
4. 出産する予定の病院の情報

5 A市のシニアボランティア講座修了者によるラジオ体操の自主グループのメンバーから、保健師に「10年間、皆で楽しくやってきたが、メンバーが高齢化して、いつまで続けられるか心配」と相談があった。

活動を継続するための保健師の支援で最も効果的なのはどれか。

1. 今後の計画を把握する。
2. 骨粗鬆症検診の受診を勧奨する。
3. A市の健康づくり推進員との協働を提案する。
4. ショッピングモールでのラジオ体操を企画する。

6 A市の保健師は家庭訪問を通して、多胎児をもつ親は外出が困難なため、家族以外とのつながりが希薄で孤立化し、育児不安が高まっているという課題を把握した。この課題を解決するために、多胎児をもつ親の会で子育てが落ち着いた世代の会員が、未就学の多胎児がいる家庭を支援する新たな事業を開始することとした。

この事業の内容で優先度が高いのはどれか。

1. 買い物の代行
2. 児の一時預かり
3. 病院受診の送迎
4. 子育てサロンへの付き添い

7 高血圧予防の取り組みで、食生活の改善を希望している人に対して、減塩料理教室を開催することにした。

この教室のプロセス評価はどれか。

1. 参加者の満足度
2. 減塩達成者の割合
3. 家族のサポートの変化
4. 参加者の食生活の変化

8 「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」で推奨されている、市町村が行うがん検診の種類と対象年齢の組合せで正しいのはどれか。

1. 胃がん検診 ————— 35 歳以上
2. 乳がん検診 ————— 20 歳以上
3. 大腸がん検診 ————— 40 歳以上
4. 子宮頸がん検診 ————— 18 歳以上

9 A さん(76 歳、女性、無職)は要介護 1 となり、1 人暮らしが難しくなったため、同じ県内の B 市に居住する息子家族と同居することになった。息子は勤め先の C 健康保険組合の被用者であり、A さんから保健師に「B 市へ転居したら医療保険はどのようになりますか」と相談があった。

A さんに説明する内容で正しいのはどれか。

1. 「共済保険に加入します」
2. 「後期高齢者医療制度の対象のままです」
3. 「C 健康保険組合の被扶養者となります」
4. 「B 市の国民健康保険に加入となります」

10 令和2年(2020年)の患者調査における精神及び行動の障害に関する動向について正しいのはどれか。

1. 入院受療率は外来受療率より高い。
2. 精神及び行動の障害の総患者数は500万人を超えている。
3. 入院患者の半数以上が気分〈感情〉障害(躁うつ病を含む)である。
4. 血管性及び詳細不明の認知症の総患者数は平成29年(2017年)調査から減少している。

11 感染症のアウトブレイクに該当するのはどれか。

1. 全都道府県で季節性インフルエンザが流行している。
2. 1年前に発生が確認された新興感染症が世界的に流行している。
3. 特定の都道府県の地域内で、ある感染症が常在的にみられている。
4. 高齢者施設で感染性胃腸炎の患者が発生し、1週間で合計10人が発症した。

12 感染症発生動向調査事業について正しいのはどれか。

1. 保健所が積極的疫学調査として実施する。
2. 4類感染症は全ての患者について集計する。
3. 医療機関は患者居住地を管轄する保健所へ報告する。
4. 2009年の新型インフルエンザの流行を契機に開始された。

13 令和4年の歯科疾患実態調査において、80歳で20本以上の歯を有する者の割合で正しいのはどれか。

1. 24.1%
2. 38.3%
3. 51.6%
4. 72.1%

14 A社では定期健康診断の結果、BMIが基準を上回る職員が増加していることから、社員食堂でヘルシーメニューを提供することにした。

A社の活動として当てはまるのはどれか。

1. 健康経営
2. コラボヘルス
3. 作業環境管理
4. リワーク支援

15 災害対策基本法に基づく市町村の役割はどれか。

1. 避難所の指定
2. 傷病者の広域搬送
3. 基幹災害拠点病院の整備
4. 被災者生活再建支援金の支給

16 リスクマネジメントの過程で正しいのはどれか。

1. リスク特定 → リスク分析 → リスク評価 → リスク対応
2. リスク評価 → リスク分析 → リスク特定 → リスク対応
3. リスク分析 → リスク特定 → リスク対応 → リスク評価
4. リスク分析 → リスク評価 → リスク特定 → リスク対応

17 A市では新しい健康づくり計画と計画に基づく事業経過をホームページに掲載し、市の方針を明確にしている。

この活動の目的はどれか。

1. モニタリング
2. アカウンタビリティ
3. パブリックコメント
4. リスクコミュニケーション

18 若い世代が多いA市では、子どもの発育や発達に関する相談が3年間で2倍に増加した。また、現在A市では保健師20人のうち5人が産前休業、育児休業、介護休業のいずれかを取得している。

A市の保健師が行う業務管理はどれか。

1. 職員の確保を行う。
2. 保健事業の予算編成を行う。
3. 保健事業の必要量を算出する。
4. 育児休業明けの保健師のキャリアレベルを確認する。

19 全体の傾向をみることで、都道府県のがん検診が効果的に実施されているかを把握できるがん登録の統計情報はどれか。

1. 進行度
2. 生存率
3. 罹患数
4. 治療効果

20 成育過程にある者及びその保護者並びに妊産婦に対し必要な成育医療等を切れ目なく提供するための施策の総合的な推進に関する法律〈成育基本法〉で定めているのはどれか。

1. 不妊治療の保険適用
2. 新生児マススクリーニング検査の実施
3. こどもまんなか社会の実現に向けた施策
4. 成育過程における死亡原因に関する情報収集等の体制

21 医療安全支援センターについて正しいのはどれか。

1. 医療事故調査の支援を行う。
2. 都道府県は設置の努力義務がある。
3. 地域住民に医療安全に関する研修を行う。
4. 地域保健法で業務内容が定められている。

22 都道府県に自殺対策計画の策定を義務付けているのはどれか。

1. 自殺対策基本法
2. 自殺総合対策大綱
3. 自殺対策加速化プラン
4. 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律〈精神保健福祉法〉

23 保健師が乳児健康診査の面接で母子健康手帳を確認したところ、予防接種の接種歴がなかった。両親を確認すると、母親は「予防接種を受けさせたくない」と言い、父親は「他の家庭のように接種させたいのに困る」と言う。両親は互いの意見が合わずに悩んでいることがわかった。

倫理的課題に対する両親の意思決定を支援するために、保健師が最初に行うことはどれか。

1. 母親に予防接種のパンフレットを渡す。
2. 母親に予防接種を受けさせたくない理由を聞く。
3. 父親にどのように困っているかを聞く。
4. 夫婦でよく話し合うように勧める。
5. 夫婦に予防接種の必要性を伝える。

24 Aさん(85歳、女性)は通いの場に継続して参加している。保健師はAさんから「耳の聞こえが悪く、にぎやかな中では聞き返してばかりで皆に迷惑をかけるから、通いの場への参加を辞めることを考えている」と相談を受けた。

保健師がAさんへ最初に行く声かけで最も適切なのはどれか。

1. 「補聴器を購入しましょう」
2. 「聞こえづらさに悩まれつらい状況だったのですね」
3. 「少人数で開催している別の通いの場を紹介しますね」
4. 「80代になれば誰しも耳の聞こえは悪くなりますよね」
5. 「通いの場の皆さんに大きな声で話してもらうよう依頼します」

25 インフルエンザに罹患したAさん(8歳、小学2年生)の経過を以下に示す。

日	月	火	水	木	金	土
1月11日	1月12日	1月13日	1月14日	1月15日	1月16日	1月17日
		体温 38.0℃ だるさの ため早退 する	インフル エンザと 診断され る			
1月18日	1月19日	1月20日	1月21日	1月22日	1月23日	1月24日
解熱し 症状が 改善する						

Aさんの出席停止期間が終了し、登校できる日はどれか。

1. 1月19日
2. 1月20日
3. 1月21日
4. 1月22日
5. 1月23日

26 発災直後の初動体制で、被災地の保健師が最初に行うのはどれか。

1. 自治体外からの応援を要請する。
2. 自宅避難者の安否把握を優先する。
3. 活動拠点となる施設の安全を確保する。
4. 被災情報が集まってから活動を開始する。
5. 食中毒予防のためのパンフレットを作成する。

27 臨時予防接種について定めている法律はどれか。

1. 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律〈感染症法〉
2. 新型インフルエンザ等対策特別措置法
3. 予防接種法
4. 地域保健法
5. 検疫法

28 特定健康診査で脂質の値が高い者の割合が増加している A 市では、5 年前から脂質異常症予防事業に取り組んでおり、事業の進行管理のために評価を行った。

この事業のアウトカム指標はどれか。

1. 事業参加者数
2. 血液検査の予算額
3. 事業対象者への周知回数
4. A 市医師会と行う連絡会議の回数
5. 特定健康診査における脂質異常の有所見率

29 野菜摂取量と糖尿病の有無の関係を検討するために、1 日の野菜摂取量、糖尿病の有無、属性情報を収集した。

野菜摂取量と年齢に関連のあることが分かっているとき、適切な解析方法はどれか。

1. 野菜摂取量で層化を行う。
2. 糖尿病の有無で標準化を行う。
3. 年齢で調整する多変量解析を行う。
4. 年齢と野菜摂取量でマッチングを行う。
5. 解析対象として糖尿病を有する人に限定する。

30 同じスクリーニング検査を有病率(有病割合)が1%の集団Aと20%の集団Bに行った。

評価指標と集団の関係について正しいのはどれか。

1. 特異度は集団Aより集団Bの方が高い。
2. 敏感度は集団Aより集団Bの方が高い。
3. 集団Aと集団Bで評価指標は一致している。
4. 陰性反応的中度は集団Aより集団Bの方が高い。
5. 陽性反応的中度は集団Aより集団Bの方が高い。

31 令和元年の時点で「1日の果物摂取量が100g未満の者」は20歳以上の60%である。

20歳以上の集団から無作為に選んだ100人の中で「1日の果物摂取量が100g未満の者」の人数が従う確率分布として適切なのはどれか。

1. F分布
2. t分布
3. 正規分布
4. 二項分布
5. χ^2 (カイ2乗)分布

32 薬剤 A が薬剤 B と比較して高頻度に肝機能障害を起こすかどうか、データベースを用いて評価した。

統計的仮説検定およびその解釈として正しいのはどれか。

1. p 値は肝機能障害発症確率のことである。
2. 有意水準は統計的仮説検定を実施した後で決める。
3. 対立仮説は「薬剤 A と薬剤 B の肝機能障害発症頻度に差はない」である。
4. 有意水準より大きな p 値が得られた場合、薬剤 A と薬剤 B の肝機能障害発症頻度が同程度であると示されたことにはならない。
5. 有意水準より小さな p 値が得られた場合、分析に用いた人数によらず薬剤 A は薬剤 B と比較して高頻度に肝機能障害を引き起こすと判断する。

33 人口に関連する指標の説明で正しいのはどれか。

1. 75 歳以上の人口割合を高齢化率という。
2. 老年化指数は(老年人口÷総人口)×100 で算出する。
3. 老年人口指数は(老年人口÷年少人口)×100 で算出する。
4. 高齢化社会から高齢社会へ移行する所要期間を倍加年数という。
5. 総人口に占める高齢者の割合が 20 % 以上の社会を超高齢社会という。

34 オタワ憲章で提唱されているヘルスプロモーションの活動方針で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 共生社会の実現
2. 個人技術の向上
3. 適正技術の使用
4. 地域資源の有効活用
5. 健康的な公共政策づくり

35 A市の保健師は通いの場に参加している高齢者を対象に、基本チェックリストを使用して生活機能を評価することにした。

運動機能の低下を判断する基準に含まれる項目はどれか。2つ選べ。

1. 友人の家を訪ねていますか
2. 15分位続けて歩いていますか
3. 週に1回以上は外出していますか
4. 転倒に対する不安は大きいですか
5. バスや電車で1人で外出していますか

36 学校における保健教育で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 小学校の保健の授業は1年生から行う。
2. 教育基本法で学習内容が規定されている。
3. 個別の指導は養護教諭が中心となって行う。
4. 生涯を通じて健康に生きるための資質・能力の育成を目標にする。
5. 養護教諭は1年以上勤務する場合に勤務校の保健の授業を担当できる。

37 粉じんによる健康障害を防止するための対策として適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 防じんマスクの使用
2. 発生源の密閉化、湿式化
3. 6か月以内ごとの配置転換
4. 屋内の作業場所の週1回の清掃
5. じん肺健康診断の5年間の記録保存

38 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律〈感染症法〉で医療費の公費負担が規定されているのはどれか。2つ選べ。

1. コレラ
2. 痘そう
3. 日本脳炎
4. 急性灰白髄炎〈ポリオ〉
5. 腸管出血性大腸菌感染症

次の文を読み 39～41 の問いに答えよ。

A さん(34 歳、男性、会社員)は、妻(30 歳)と長女(生後 7 か月)の 3 人暮らしである。妻と長女が乳児健康相談のため保健センターに来所した。妻から「夫が毎日 20 本以上喫煙しています。子どもへの影響が心配です」と保健師に相談があった。

39 保健師が確認する A さんの情報で優先するのはどれか。

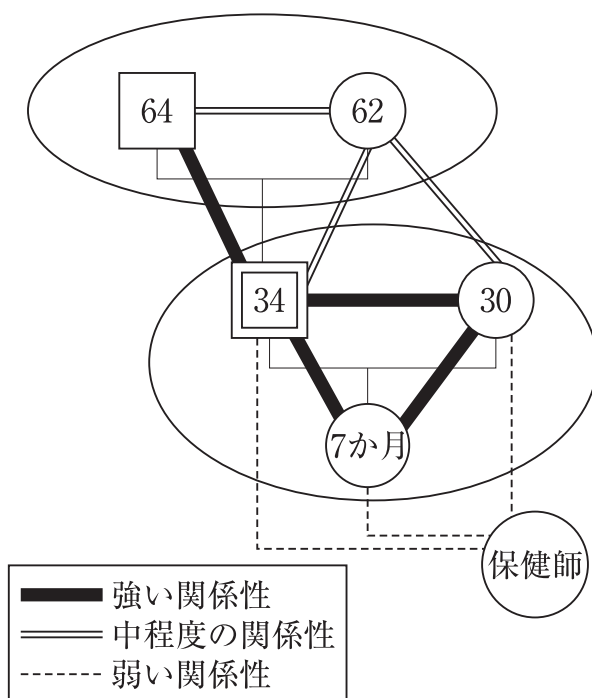
1. 禁煙経験
2. 健康診査受診歴
3. 職場の禁煙対策
4. 自宅での喫煙場所

40 2 週後、A さんが妻に勧められ保健センターに来所した。A さんは「タバコを吸うと落ち着くのでやめる気はなく、やめられるとも思えません。私は今まで病気になったことがなく、40 年以上タバコを吸っている父親も健康です」と保健師に話した。

ヘルスビリーフモデルにおける現在の A さんの状況はどれか。

1. 保健行動に対する認知された障害が高い。
2. 保健行動に対する認知された利益が高い。
3. 疾病や健康問題に対する認知された重大性が高い。
4. 疾病や健康問題に対する認知された脆弱性が高い。

41 面談の中で、Aさんは「私は父を尊敬していて、父のタバコを吸う姿にも憧れているのだと思います。父はがん検診を毎年受けていますが問題はなく、そんな父の息子ですから私も大丈夫です」と保健師に話した。自宅では換気扇の下、職場では喫煙ルームで喫煙しているとのことだった。Aさん家族と保健師の関係をエコマップに示す。



Aさんの禁煙に向けた働きかけで最も適切なのはどれか。

1. 妻から禁煙外来を勧める。
2. 父親から禁煙のメリットを説明する。
3. 母親から喫煙と肺がんの恐ろしさを説明する。
4. 妻から喫煙によって長女の健康被害が生じることを説明する。
5. 保健師から喫煙と疾病との関連をエビデンスに基づいて説明する。

次の文を読み 42～44 の問いに答えよ。

A さん(25 歳、女性、パートタイム勤務)は 1 人暮らしである。「妊娠検査薬で陽性が出たので、母子健康手帳をもらえますか」と B 市の母子保健窓口に来所した。パートナーはいるが同居はしていない。

42 このときの面談で、保健師が把握する情報で優先度が高いのはどれか。

1. 育児支援者の有無
2. A さんの精神状態
3. 健康保険加入状況
4. 産科の受診の有無
5. パートナーとの同居の予定

43 その後、A さんは、妊娠 36 週に経膈分娩で女兒(身長 46 cm、出生時体重 2,450 g)を出産した。出産した病院から保健センターへの退院時連絡票に「A さんは子どもの抱き方に慣れず、今後の育児が気がかり」と記載があった。そこで、退院 2 日後に保健師が家庭訪問した。

保健師が援助をするために収集する情報で優先度が高いのはどれか。

1. 居住環境
2. 経済状況
3. 授乳状況
4. A さんの健康状態
5. 保育所利用の可能性

44 保健師は、次は4か月児健康診査で経過を把握しようと計画していたが、未受診だった。保健師はAさんに電話をしたが、つながらなかったため自宅を訪問した。部屋にはパートナーもおり、Aさんのアパートに転居していたことがわかった。Aさんは「健診はうっかりして受けませんでした。特に気になることはありません。毎日2人で一緒に育児ができて嬉しいです」と話した。保健師は、子どもの発育・発達には問題がないことを確認した。

保健師が次に確認する内容で優先度が高いのはどれか。

1. パートナーの転居理由
2. Aさんと近隣住民との交流
3. Aさんとパートナーの経済状況
4. 子育て支援センターの利用経験

次の文を読み 45～47 の問いに答えよ。

A さん(12 歳、女子、小学 6 年生)は 5 月の 3 週目に頭痛と立ちくらみで 2 回保健室に来室したが、短時間の休養で授業に戻った。5 月の 4 週目の本日、5 時間目の体育の授業中に、運動場で A さんが頭痛、嘔気、ふらつきを訴えていると養護教諭に連絡が入った。5 時間目の授業開始時点の気温は 32.5℃、湿度 61.0% であった。体育ではリレーの練習をしていた。養護教諭が到着すると、A さんはしゃがみこんでおり、熱中症が疑われた。

45 養護教諭が最初に行う対応はどれか。

1. 衣服を緩める。
2. 意識を確認する。
3. 木陰に移動する。
4. 濡れたタオルを体に当てる。

46 A さんは 6 月の 1 週目と 2 週目にも、頭痛や倦怠感を訴えて保健室に来室した。養護教諭が話を聞くと、放課後に中学受験のための学習塾と、バレエ教室に通っていることが分かった。A さんはバレエ教室の仲間と比較して太り気味な体型であることを気にしており、学習塾で食べるために母親が作った弁当を捨てていると話した。養護教諭が A さんの身体計測をすると、身長 150.8 cm、体重 36.0 kg、脂肪満度 16.5% であった。

養護教諭が支援を検討するために追加で必要な A さんの情報で、最も適切なのはどれか。

1. 母親への相談状況
2. 学級での活動の様子
3. 就学後の身体計測結果
4. バレエ教室での運動強度
5. 中学受験へのストレスの程度

47 9月になり、夏休みが終了して登校した A さんは、スポーツ大会に向けて早朝ランニングに取り組んでいると話した。身体計測の結果、身長 151.4 cm、体重 34.2 kg。肥満度－ 21.5 % であった。

養護教諭が担任と協力して専門医療機関への受診を勧める上で、連携する職種として適切なのはどれか。

1. 学校医
2. 栄養教諭
3. 保健主事
4. スクールソーシャルワーカー

次の文を読み 48～50 の問いに答えよ。

A 市で震度 6 強の地震が発生した。発災後 9 日目、立ち上げた 10 か所の避難所では、他自治体から派遣された保健師チームが、避難所の環境整備や避難者の健康観察を行っている。

48 A 市の保健師は派遣された保健師チームから「避難者の中で 6 割以上を占める高齢者は、区画されたエリアで日中座っていることが多い。内服薬があと数日でなくなる人も散見される。地震を思い出して夜間眠れないという声が増えてきた。乳幼児を連れた家族は家族だけの時間を持ちたいと言い車中泊に切り替えた人もいる。日中、避難所に人が少ない時に、これまで見かけなかった人が避難所を覗いていたという声がある」という報告を受けた。

このときの A 市の保健師の活動で適切なのはどれか。

1. 日中の見張り役を担う。
2. 高齢者個々への直接支援を率先して担う。
3. 災害派遣精神医療チーム〈DPAT〉の巡回を提案する。
4. 車中泊の家族への支援時間を減らすことを保健師チームへ指示する。
5. 内服薬が必要な人の残薬を保健師チームで管理することを指示する。

49 発災後2か月が過ぎ、A市では親族宅へ引っ越したり仮設住宅へ入居したりする人も増えてきた。保健師は、被災者の中に生活再建に希望を持たず不安が強い人や、家族を失い孤独感を強めている人、避難先でこれまでのコミュニティを失い役割を見出せず無気力になっている人、これらによって閉じこもりがちになっている人等、支援が必要な人が複数いることを把握している。

この時期の仮設住宅での保健活動で適切なのはどれか。

1. 住民同士が語り合える場をつくる。
2. 罹災証明を発行する窓口を立ち上げる。
3. 深部静脈血栓症(DVT)の予防啓発をする。
4. 課題が把握できている人を優先して対応する。

50 発災後7か月が経過し、ボランティアも含め外部支援者は減ってきた。A市では、12名の保健師の内2名が被災によって退職した。働いている保健師の中には「笑っても良いのだと思ったのは被災後6か月だった」と語る人もいる。一方で、住民からは育児相談や中断している育児支援教室に関する問い合わせが増えてきた。A市の統括保健師は、休止していた母子保健事業の全面再開と共に、次の災害へ備えた保健師の活動体制作りを考えている。

A市の統括保健師によるスタッフへの対応で適切なのはどれか。

1. 保健所保健師に事業の再開を依頼する。
2. 保健師チームによる応援の増強を要請する。
3. 住民への全戸訪問を最優先するように伝える。
4. 職場で保健師自らの気持ちを話す機会を作る。

次の文を読み 51～53 の問いに答えよ。

A 市の国民健康保険を担当する保健師は、加入者の平均年齢が上昇していることを把握したため、データヘルス計画を見直すこととした。

51 データヘルス計画の見直しにあたり、国保データベース〈KDB〉で把握するもので優先度が高い指標はどれか。

1. 介護給付費
2. 難病の医療費
3. 新規要介護認定者数
4. 特定保健指導実施率
5. 特定健康診査結果の有所見率

52 A 市は人口 15 万人で、高齢化率が高く、中小企業が多い。市外へ転出する者が多く、市の基本構想において「経済発展」と「暮らしの安心」という重点戦略を設定している。データヘルス計画とあわせて健康増進計画も見直すこととし、A 市の基本構想をふまえて整理することとなった。

データヘルス計画や健康増進計画に定める取り組みで、A 市の基本構想である「経済発展」に寄与するもので最も適切なのはどれか。

1. 医療費の適正化
2. 地域医療提供体制の充実
3. 健康づくりに取り組む事業者の表彰
4. がん治療と仕事の両立支援を行う相談窓口の開設

53 A市のB地区担当保健師は、B地区の健康づくり計画を策定することとした。健康づくり計画を策定するにあたり、地域の住民や民生委員などが集まり、健康診査受診率の向上について重点的に検討する会議を開催することとなった。会議では「健診は大切」という意見があった一方、一部の人から「仕事が忙しくて健診に行けない」「健診を受けなくても元気な人がいる」「病気になったら病院を受診して治療をすればよい」等の意見もあった。

会議でB地区担当保健師がコミュニティエンパワメントを促す支援として最も適切なのはどれか。

1. 健康診査の制度について説明する。
2. 健康診査の実施時期について要望を聞く。
3. 健康診査を受診せず疾病が重症化し失業した事例を紹介する。
4. 健康診査を受診することについてどのような認識があるか参加者にさらに発言を促す。

次の文を読み 54、55 の問いに答えよ。

A さん(32 歳、女性)は 1 人暮らしで、両親は B 市内で A さんと別に生活している。A さんは会社で「自分はなんでもできる」と言い、同僚とトラブルを起こして、27 歳で退職となった。翌年、無理な自動車運転による交通事故を起こし、入院先の病院で双極症〈双極性障害〉と診断された。1 か月の入院ののちに退院したが、その後はアルバイトを転々としながら暮らしている。

ある日、母親が B 市保健センターに来所し「A の自宅に行ったら、ずっと布団に入ったまま、食事もちょうと摂っていないようです。A は眠れない、死にたいと言っている。どうしたら良いでしょうか」と相談があった。地区担当保健師が母親と一緒に A さん宅を訪問した。A さんは、痩身で顔は青白く、表情は乏しい。

54 保健師が A さんに確認する内容で優先されるのはどれか。

1. 受診の有無
2. 食事の摂取量
3. 自殺企図の有無
4. 布団から出ない理由

55 その後、Aさんは精神科に3か月入院した。退院後は地区担当保健師が、月1回程度訪問をしている。退院3か月後のある日、Aさん宅を訪問するとAさんは笑顔で覇気があり「薬に頼らなくても、よく眠れるようになりました。体調も良いし、主治医も次回受診のことは言ってなかったので通院はもう終わりです。これからアルバイトを探す予定です」と話した。

Aさんへの地区担当保健師の支援で最も優先度が高いのはどれか。

1. 患者会への参加を勧める。
2. 母親に近況を報告するよう勧める。
3. 保健師と一緒に受診することを提案する。
4. 民生委員に見守りを依頼することの了解を得る。

